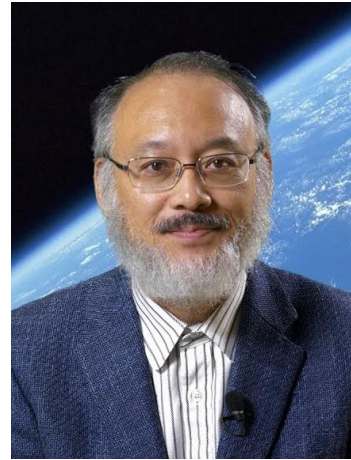


## 令和5年電気学会全国大会特別講演（本部企画）について

講演者名 渡部 潤一（わたなべ じゅんいち）  
〔天文学者、理学博士〕  
所属 国立天文台 特任(上席)教授（前・副台長）



### プロフィール

1983年東京大学理学部天文学科卒業。1988年 理学博士（東京大学）の学位を取得。自然科学研究機構国立天文台副台長を経て、現在、特任（上席）教授。2006年 国際天文学連合の「惑星の定義委員会」委員となり、冥王星の惑星からの除外を決定した最終メンバーの1人となった。テレビ等メディアへの出演や一般向けの著作も多く、日本の天文学者の中では最も有名な人物の1人。

---

### 特別講演（本部企画） 演題「宇宙を見る目の今 ー天文学の挑戦ー」

これまでの望遠鏡の発展の歴史、地上の大型望遠鏡の活躍、そして Event Horizon Telescope (EHT)によるブラックホール撮像、次世代大型望遠鏡の紹介をします。

---

### 参考著書（単著）：

- 『星空を歩く：巨大望遠鏡が見た宇宙』 講談社〈講談社現代新書〉
- 『新しい太陽系：新書で入門』 新潮社〈新潮新書〉
- 『天体写真でひもとく 宇宙のふしぎ』ソフトバンククリエイティブ〈サイエンスアイ新書〉
- 『ガリレオがひらいた宇宙のとびら』 旬報社
- 『夜空からはじまる天文学入門』 化学同人
- 『面白いほど宇宙がわかる15の言の葉』 小学館〈小学館101新書〉
- 『最新 惑星入門』 朝日新聞出版〈朝日新書〉
- 『第二の地球が見つかる日』朝日新聞出版〈朝日新書〉
- 『古代文明と星空の謎』 筑摩書房〈ちくまプリマー新書〉

### 参考著書（共著）：

- 『みんなで見よう ガリレオの宇宙』 岩波書店〈岩波ジュニア新書〉
- 『星と宇宙の通になる本』 オーエス出版
- 『太陽系の果てを探る：第十番惑星は存在するか』 東京大学出版会
- 『こんなことが知りたかった太陽系のふしぎ：なぜ? どうして?』 ニュートンプレス
- 『銀河宇宙のふしぎ：こんなことが知りたかった』 ニュートンプレス
- 『星の地図館 New ed.』 小学館

### 監修：

- 『図解 最新 宇宙の話: 眠れなくなるほど面白い!』 日本文芸社、他多数